

現場見学会紹介

九州地方整備局 有明海沿岸国道事務所 ご発注の「大川高架橋(P31-P34)」、「諸富高架橋(上り線P12-A2)」、「諸富高架橋(下り線P7-P12)」の3工事において 地元小学校並びに工業高校向けの現場見学会を開催しました。

	日時	2019年9月25日(水)
	対象	大川市立川口小学校 4年生 45名
	場所	大川高架橋現場
	工事名	福岡208号 大川高架橋上部工(P31-P34) 工事
	内容	現場で、一人1枚のペーパークラフトで簡単な橋梁模型を製作することで橋梁のしくみを学び、重りを載せて橋の強さを知ってもらう。 高所作業車乗車体験を行い、鋼橋の完成後と施工中の状況の違いを見学するとともに安全帯の重要性などを学んで頂きました。

	日時	2019年10月18日(金)
	対象	佐賀県立鳥栖工業高等学校 土木課2年生 39名
	場所	佐賀市産業振興会館 → 諸富高架橋現場
	工事名	佐賀208号諸富高架橋上部工(上り線P12-A2) 工事 佐賀208号諸富高架橋上部工(下り線P7-P12) 工事
	内容	B-1グランプリと称し、細かい部材を配したペーパークラフトで橋梁模型を班ごとに製作し、耐えられる重さを競うコンテストを開催。 鋼橋の構造を知ってもらい、強度を高めるための補強を各班で工夫してもらいました。重量、強度の試験を実施し最上位班には賞状と記念品を贈呈。 現場に移動後、桁の架設を見学し橋梁の魅力に触れて頂きました。

このような見学会を通して若い世代に建設業及び橋梁の仕事を知ってもらうことで、関心が高まるような機会を提供し続けたいと考えています。また、地元佐賀また九州地区を始め全国に多くの橋梁を架け、インフラ整備に携わることで地域に貢献できるよう努めて参ります。

以上